

2010 年度第 1 回阪神地区研究会 報告

平成 22 年 10 月 20 日作成

日時 : 2010 年 8 月 5 日 (木) 13:00~16:40
会場 : 大阪成蹊大学・短期大学 北館 204・205 教室
テーマ : 「国立国会図書館のツールの活用について」
参加校 : 38 校
参加人数 : 49 名

講演・演習 : 「国立国会図書館のツールを活用する—リサーチ・ナビを中心に—」

講演 : 国立国会図書館関西館 文献提供課 中世古 亜希子 氏

【概要】

国立国会図書館では、インターネット上で利用できる各種レファレンスツールが提供されています。2009 年 5 月より公開された「リサーチ・ナビ」を中心に、「近代デジタルライブラリー」「デジタルアーカイブポータル (PORTA)」など各種ツールの利用方法が紹介された。

演習 : 国立国会図書館関西館 文献提供課 小川 那瑠 氏

【概要】

講演で紹介された各種ツールを利用して実際に問題に取り組んだ後、解答と説明があった。調査事項について適切なツールを利用することが解答を導くポイントである。今回は、参加者 1 人 1 台ずつ PC が使える教室で研究会を開催したので、講義を聞くだけでなく、実際に手を動かしてレファレンスを体験することができた。今後の図書館レファレンス業務に活用できる有意義な研究会であった。